



予選レポート

2018/8/18 Rd-5 ツインリンクもてぎ

天候：晴れ 気温：32℃ 出走台数：19台

秋を感じさせる清々しい天候で迎えた Rd5 ツインリンクもてぎ予選日。

ツインリンクもてぎは、フルブレーキングからタイトに曲がりフル加速、という、国内でも特にブレーキ、タイヤ、そしてドライバーに厳しいサーキット。ソフトとミディアムの2スペックタイヤをいかに使うかが、勝敗のポイントになる。

ノックアウト第1予選、まずミディアムタイヤでコースコンディションとアタック確認を行った両ドライバーは、残り6分で2セット目のミディアムタイヤを装着してコースイン。野尻選手は好バランスを感じながらも思ったほどタイム伸びず5番手。松下選手はすべてのセクターで他を圧倒し首位で。ともに第2予選に進む。

迎えた第2予選。ソフトタイヤを装着し、わずかにセットアップを修正した両ドライバーは、残り6分で揃ってコースイン。野尻選手はソフトタイヤのパフォーマンスをフルに引き出し、コースレコードで首位に。松下選手は中速コーナーでややタイム伸びなかったか3番手で、共に第3予選へ進む。

トップ8位を決定する第3予選。野尻、松下両選手は、アタックに向けてタイヤコンディションを整えるべく、慎重に周回を重ねる。二人は第2予選に続いて渾身のアタックを見せ、野尻選手首位、松下選手2番手のタイムを計測するが、最後にアタックをした石浦選手に0.05秒先行され、野尻選手2位、松下選手3位と、好成績ながら悔しい予選を終えた。

5：野尻選手 予選2位 (第1予選5位 第2予選1位 第3予選2位) HONDA 勢1位

走り始めから調子は良くて、ソフトタイヤに変えてからはさらに感触良く、第2予選をトップで通過できました。第3予選では0.05秒差をつけられ、ドライビングで何かできたのではないかと悔しく思います。ただ2位スタートということで、優勝へのスタートラインには立つことが出来ました。チームとともに戦略を立て、100%の力を出し切ります。

6：松下選手 予選3位 (第1予選1位 第2予選3位 第3予選3位) HONDA 勢2位

予選は満足いくものでした。車はとてもよかったし、自信もミスなく攻めることが出来ました。それ故に、0.1秒の差を埋めるための「もうちょっと」が、我々に足りない部分として課題ですね。明日の決勝は、野尻選手とともに好位置からのスタートですから、最低でもダブル表彰台で、できれば私が先頭で、野尻選手と1-2フィニッシュを目指します。